

吸音発泡成形体 Sound Absorption Foam

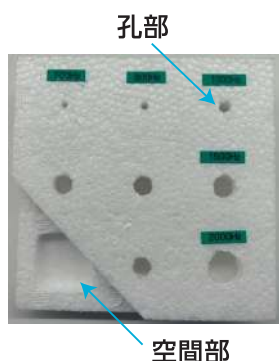


開発中

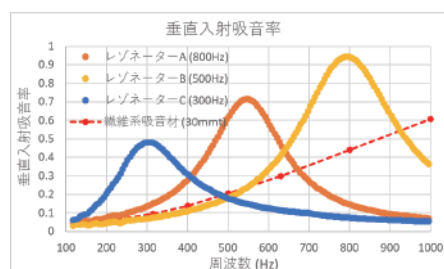
吸音・軽量化可能な内装用部材として
高機能化に貢献

ユーザーメリット

▶ NV改善、軽量化、コストダウン(構造部材と吸音材の機能統合)

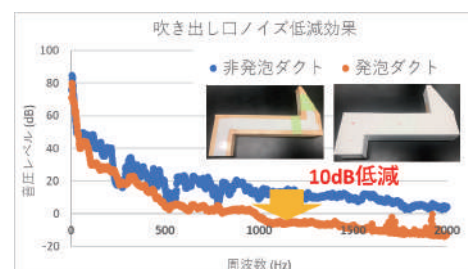


レゾネータータイプ



① 吸音ピーク周波数の制御が可能
(300Hz〜で制御可能)

ダクトタイプ



① 擦れ音低減
② 高断熱性による結露防止
③ 気密性担保
④ ノイズ方向の制御

お客様からの声

- ▶ 異音対策コストが低減した
- ▶ 薄肉化しても割れにくいので、他発泡体に比べて設計自由度が高い
- ▶ 繊維系と異なる周波数で吸音可能であり、吸音周波数制御が容易

採用実績

- ▶ フロアスペーサー：採用検討中
- ▶ ダクト：採用検討中
- ▶ ツールボックス：採用検討中

その他製品情報

競争優位性	不織布、フェルトに比べ ① 低周波吸音が可能 ② 衝撃吸収 ③ 形状付与可能 ウレタンフォームに比べ ① 吸音ピークが制御可能 ② 低VOC ③ リサイクル容易
サステナビリティ	減容、サーマルリサイクル可能 (ケミカルリサイクル検討中)
背反懸念事項	低周波を吸音する場合は厚みが必要